



## 猫は人間の言葉を話すことができません

校長 岡 祐一郎

小学6年生だったと思います。夏目漱石の小説『吾輩(わがはい)は猫である』を読みました。

「吾輩は猫である。名前はまだ無い。」 私は、猫がもし人間の言葉を話せたら、こんな風に話すんだなと思って、大変興味深く読みました。「どこで生(うま)れたかとうと見当がつかぬ。何でも薄暗いじめじめした所でニャーニャー泣いていた事だけは記憶している。」 夏目漱石も猫が人間の言葉を話すのを聞いたことはないはずなのに、夏目漱石という人は想像力がすごいなと思いました。「吾輩はここで始めて人間というものを見た。」 ただ、読んでいると、猫が本当にこんな風に思っているような気がしてきて、そのうち、猫は人間の言葉を話せなくても、猫は猫でこんな風に思っているに違いないと思いついた時、これは夏目漱石の想像力と言ったのは間違いで、観察力だなと思いました。

自分の前にいる猫が何を思っているか、人間は、想像したり観察したりすることができるけれど、人間はどんなに頑張っても猫になることはおそらくできない。だから、人間以外のものが人間を語る、この小説は面白いのだろう。

しかし、よく考えてみれば、人間はどんなに頑張っても自分以外の人間になることも、もちろんできない。自分の隣にいるその人自身になることはできないので、その人が自分の隣でどう思っているか、何を考え、何を感じているかは、一所懸命想像もしくは観察するしかない。

だからこそ、私は、自分が何を感じ、何を考えているか、どう思っているかを、自分の隣にいる人にも正確に伝えなければならない。言葉で正確に伝えることに、私は責任を感じる。

### 【九州地区盲学校体育大会が3年ぶりに開催されます】

今年度は3年ぶりに九州地区盲学校体育大会が開催されます。期間は、7月7日と8日の2日間、宮崎県で行われます。コロナ禍で2年間開催が見送られましたが、待ちに待った大会が開催されます。

本校からはフロアバレーボール部とサウンドテーブルテニス部の生徒が参加します。3年ぶりの大会ということで生徒たちは大変盛り上がり、優勝を目指して集中して練習に取り組んでいます。フロアバレーボールは、団体競技なのでチームの連携に力を入れた練習を行っています。サウンドテーブルテニスは、団体戦と個人戦があるのでレギュラーに選ばれるよう練習に励んでいます。大会では、精いっぱいプレーをして悔いのないように頑張りたいです。

☆フロアバレーボールは、バレーボールのコートを使い、ネット下の隙間を転がるボールを打ち合います。全盲(アイシェード着用)の前衛3人と、弱視の後衛3人の連携がとても重要な競技です。

☆サウンドテーブルテニスは、ボールが落ちないように囲いのある卓球台を使い、ネット下の隙間で鉛が入ったピンポン球を打ち合います。球の転がる音をとらえることが重要な競技です。



# 幼小 学部

## 【じゃがいもほり 5/25】

ある方のご厚意で、じゃがいもを掘らせてもらうことになり、金立町の畑に行きました。広い畑の中には、様々な野菜が・・・葉っぱを抜くと、土の中から大きなじゃがいもが、ごろごろと現れてきて、皆大喜び！収穫の喜びを味わい、たくさんのじゃがいもを持ち帰ることができました。



# 中 学部

## 【学部朝礼】

中学部は、毎週金曜日に、学部朝礼を行っています。



週番が司会を担当し、お話当番の生徒や職員が、いろいろな話やクイズをして学び合います。1年生もしっかりクイズを準備して、がんばっています！

## 【1年生 部活動体験】

1年生は5月にSTT、FVB、音楽の3つの部を体験して、どれに入るか決定します。高等部と合同の活動なので、人間関係や言葉遣い、時間やルールを守ることの大切さなどを、経験の中からたくさん学んでほしいと思います。



# 高 等 部

# 寄 宿 舎

## 【理療科臨地実習 6/7】 保健理療科、専攻

科理療科3年生が施設（老人ホームなど）に出向いて施術する臨地実習。この2年間はコロナに振り回され、昨年度は一度も実施できませんでした。ようやく再開にこぎ着けました。生徒たちのモチベーションも上がります！

## 【九州地区盲学校弁論大会佐賀大会 6/10】 本

校が主管校となった今回は史上初のオンライン大会。本校生が見事入賞を果たせば、生徒会主催の交流会もスクリーン越しに大いに盛り上がりを見せ、あらためて生徒たちのパワーを感じた一日でした。



演壇はスクリーン。

## ★6月13日(月) 舎祭★

寄宿舍(睦寮)の歴史を知り、寄宿舍が設立された記念を祝う行事で、今年で53回目の開催となりました。新型コロナの影響で活動が制限される中、寄宿舍の歴史を学び、〇×ゲームでは生徒一人ひとりが問題を出しあってみんなで答え、終始和気あいあいと賑やかな時間となりました。



見えないことや見えにくいことで困っていませんか？  
「目の支援センター ゆうあい」へ相談してみましょう。  
相談は無料です。秘密は厳守します。  
相談しても、盲学校に転入学する必要はありません。

佐賀県立盲学校  
目の支援センター  
ゆうあい



TEL 0952 - 23 - 4672